

# 第5回大阪府食の安全安心顕彰制度

## 大阪府知事賞

### とよなか消費者協会

～身近な消費者問題に取り組み、消費者市民社会の構築を目指す～

昭和50年、消費者のくらしの安全と健康を守り、市民に役立つことを目的として設立されました。物価問題からはじまり、食品の安全性の問題、リサイクル活動など、豊中市と協働して地域に密着した幅広い活動を行っています。



豊中市立生活情報センターくらしかん



商品量目買取調査



#### 【調査研究・発表】

平成15年から、毎年、食肉、野菜、調味料などを対象に、表示などに関する生活関連物資課題調査を実施しています。また、平成25年から、食品に表示されている内容量が適正であるかについて、商品量目買取調査を実施しています。さらに、毎年、食品表示制度や健康食品などをテーマに、くらしに関する時代に適した問題についての調査研究成果を発表しています。

#### 【啓発活動・地産地消・食育活動】

豊中市立生活情報センターくらしかんを拠点として、消費者問題に関するパネルを展示することにより、市民へ情報を発信しています。また、生産者と消費者の顔の見える関係づくりのため、豊中市とその近郊の米や野菜などを有料配布するイベントを毎月開催しています。さらに、子どもからシニアにいたる幅広い年代を対象に料理講習会を開催しており、食育活動も活発に行っています。



地産地消イベント



「魚屋さんが教える魚のさばき方」教室

#### 【講評】

消費者の立場からくらしに関する問題について調査研究を実施し、その成果を発表するなど積極的に情報発信を行い、長年にわたり地域に密着した幅広い啓発活動に取り組んでいることが高く評価されました。